

現 場 説 明 書

業 務 名 猿間林道ほか調査設計業務

履行場所 秋田県大館市猿間ほか

東 北 森 林 管 理 局
米 代 東 部 森 林 管 理 署

1. 業務概要について

本業務は、PCB含有が確認された猿間林道（砥沢橋）、岩瀬林道落原支線（落原三号橋）、田代相馬線（山白沢橋）のPCB除去・再塗装に係る調査設計業務である。

併せて、荒沢林道（澄川橋）の橋梁下部工補修工事に係る調査設計業務を実施するものである。

2. 業務内容について

(1) 内 容

猿間林道（砥沢橋）、岩瀬林道落原支線（落原三号橋）、田代相馬線（山白沢橋）のPCB除去、再塗装工事及び荒沢林道（澄川橋）の橋梁補修工事に係る調査設計業務

(2) 位 置

- ・猿間林道（砥沢橋）・岩瀬林道落原支線（落原三号橋）
- ・田代相馬線（山白沢橋）・荒沢林道（澄川橋）

(3) 延 長

調査設計業務延長：L=64.3m

猿間林道（砥沢橋） 橋長L=12.5m 岩瀬林道落原支線（落原三号橋） 橋長L=12.4m

田代相馬線（山白沢橋） 橋長L=15.0m 荒沢林道（澄川橋） 橋長L=24.4m

(4) 数 量

調査設計業務数量については、工種別数量内訳書及び公表用設計書のとおり

3. 業務の留意点について

(1) 測 量

測量時の刈払いは、必要最小限にすること。

入林の際は、管轄森林事務所に連絡すること。

(2) 設 計

施工上の注意点等を記載し、参考資料等がある場合は添付(カタログ・写真)すること。

(3) 関係法令等

水源涵養保安林（岩瀬林道落原支線、田代相馬線、荒沢林道）

4. 資料等

(1) 示方書、参考文献等

名称	編者・著者・発行所
林道技術基準及びその解説	日本林道協会
森林土木構造物標準設計	日本林道協会
森林土木木製構造物施工マニュアル	日本治山治水協会、日本林道協会
森林土木法規集	(株) 林土連研究社
林道設計要領	東北森林管理局 森林整備課
林道積算資料	東北森林管理局 森林整備課

(2) 貸与資料

貸与資料名	部数	備考
橋梁台帳	1	PDFデータ

5. 打合せ等（設計協議）について

林道調査設計業務特記仕様書のとおり

6. 提出書類について

発注者が指定した様式とするが、様式のないものについては、受注者において様式を定め提出するものとする。

7. 成果品について

- (1) 成果品納入後といえども、誤り、不備が発見された場合は速やかに処理すること。
- (2) 調査現場・特記仕様書に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

8. 資材関係について

本調査業務で使用する損料、資材等の種類、品質、規格、寸法等については、下表のとおとする。

名 称	規格・寸法	備 考
ライトバン時間損料	排気量1500CC	採用単価 2025年3月公表資料による
ガソリン	レギュラー	採用単価 物価資料による 2025年2月号（秋田県）